

# モニタリング結果報告書 (平成28年度)

## 1. 施設概要

施設名	相模原公園		
所在地	神奈川県相模原市南区下溝・麻溝台		
サイトURL	http://www.sagamihara.kanagawa-park.or.jp/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(S54.4.27)		
指定管理者名	公益財団法人神奈川県公園協会・株式会社サカタのタネグループ		
指定期間	H27.4.1～H32.3.31	施設所管課	都市公園課

## 2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<p>利用状況の評価はB、利用者の満足度の評価はS、収支状況の評価はAで、3項目評価はAとなった。</p> <p>目標数値が高いこともあり、利用者数がB評価となってしまったが、様々なイベントを開催したり、適切な維持管理を行った結果、約75万人の来園があったほか、利用者の満足度も非常に高く、指定管理者の努力がうかがえた。</p> <p>3項目以外の各項目の評価については、指定管理者の管理運営業務にかかわる苦情・要望件数が27年度と比べて減少したほか、事故・不祥事は、当事者の不注意によるものであり、指定管理者の管理運営が原因となったものではなく、極めて評価が高い。</p> <p>引き続き、質の高い管理運営業務を行ってほしい。</p> <p>&lt;各項目の詳細説明&gt;</p> <p><b>◆管理運営等の状況</b> 提案に基づいて、スプリングフラワーフェスティバルなど、様々なイベントを実施したが、上半期は天気に恵まれず、昨年度と比べて利用客が減となった。しかし、グリーンハウスにお客様を呼ぶため、グリーンハウス内で様々な工夫を凝らしてイベントを実施し、グリーンハウス利用者数の増加に貢献するなど指定管理者の努力がうかがえた。また、当公園の特性を十分に反映したツリークライミングや自然観察会など多数のイベントの開催は、決して派手ではないが、自然を楽しむ学ぶ機会として重要である。その他にも、セルフガイドとして本公園で確認できた鳥類を取りまとめた冊子を発行したり、県と協議しながら公園ナビステーションにアーカイブ機能を付加する事業を実施するなど、公益財団法人及び植物を扱う民間会社としての使命を十分に果たしており、極めて良好な実績を上げている。</p> <p>維持管理業務においても、当公園の特性を踏まえ、フランス庭園のカスケードのオーバーシードによる芝生の維持管理や年間を通して花が楽しめるように維持管理を行ったほか、本公園の特徴である広大な芝生広場の下草刈りや植え込みの人力除草は管理水準以上の維持管理を行うなど、極めて良好な実績を上げている。</p> <p><b>◆利用状況</b> 提案に基づいて、しょうぶまつりなど様々な事業等を実施したが、上半期が天候に恵まれなかったことや、目標数値が高いこともあり、来園者については、目標数値に対し93.5%となったためB評価となった。</p> <p>ただし、グリーンハウスについては、グリーンハウス内で様々なイベントを実施したり、自主事業で軽飲食を提供することで、27年度の利用者数が149,243人であったのに対し、28年度は166,881人と111.8%の伸びを示しており、指定管理者の努力がうかがえた。</p> <p><b>◆利用者の満足度</b> 県が年間5回調査を実施し、「満足」「どちらかといえば満足」の回答割合が93.6%となったため、S評価となった。</p> <p><b>◆収支状況</b> 駐車場収入については-83,290円、利用者料金収入については-665,400円と当初計画額より減となったが、自動販売機の利益収入が当初計画額より684,279円増となり、収支計は概ね計画どおりの額となった。支出については、公園の再整備から25年経過していることもあり、指定管理者が担うべき修繕が多く、修繕費が計画以上に支出されるなどしたが、全体的には概ね計画的に支出が行われた。収支差額は、割合が103.46%のプラスとなったためA評価となった。</p> <p><b>◆苦情・要望等</b> 指定管理業務に起因する苦情・要望については3件で、平成27度より1件減っており、出ないよう努力している姿勢がうかがえる。特に園内清掃やトイレ清潔など来園者の目に付きやすい箇所に対しての苦情は1件も無く、高評価である。また、実際にあった苦情・要望については、即対応する姿勢が見られるなど、極めて良好な実績を上げている。</p> <p><b>◆事故・不祥事等</b> 指定管理業務に起因する事故・不祥事は発生しなかった。利用者の不注意等による事故への対応は迅速かつ丁寧であった。</p> <p><b>◆労働環境の確保に係る取組状況</b> 県による監査や労働基準監督署からの指摘事項はなく、セルフチェックシートのとおり、良好な労働環境の確保に取り組んでおり、極めて良好な実績を上げた。</p> <p><b>◆その他</b> なお、平成28年度の3項目評価についてはA評価とした。今後は、引き続き、利用者の満足度の高さの維持や利用客への安全に配慮するほか、更なる利用客の増加に向けた対策に努めてもらいたい。</p>

3項目評価	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう
A	

### 3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	無	
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	随時	
随時モニタリングにおける指導・改善勧告等の有無	有・無	指導・改善勧告等の内容

### 4. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
サカタのタネグリーンハウスギャラリー等において、定期的に展覧会などのイベントを実施。地元市民や団体の発表の場として提供することで、地元還元するとともに利用者数の向上を図る。	事業計画書のとおり、定期的に実施し、多数の参加者があった。また、28年度は新たにラナンキュラス展を開催するなど、積極的に利用促進施策を行った。	様々なイベントを実施した結果、27年度の利用者数が149,243人であったのに対し、27年度は166,881人と111.8%の伸びを示しており、極めて良好な実績を上げた。
4月にスプリングフラワーフェスティバルを実施。相模原公園イベント協力会と連携しながら取り組み、利用者数の向上を図る。計画参加者は15,000人。	4月23日(土)、24日(日)にスプリングフラワーフェスティバルを実施。グリーンハウス内では沢山の花が飾られるとともに、屋外ではまつりばやし、ポニー乗馬体験など様々なイベントが盛大に行われた。参加者数は6,625人であった。	24日(日)は朝から雨だったため、計画参加者数には届かなかったものの、晴天だった23日(土)には沢山の参加者があり、概ね計画どおりの実績を上げた。
6月に第33回しょうぶまつりを実施。相模原公園イベント協力会と連携しながら取り組み、利用者数の向上を図る。計画参加者数は10,000人。	6月12日(日)に第33回しょうぶまつりを実施。満開のショウブを見に沢山の来園者があった。また、フリーマーケットや和太鼓演奏など様々なイベントが盛大に行われた。参加人数は、12,020人であった。	指定管理者の適切な植物管理の結果、27年度と比べて28年度は花付きがよく、参加者数が平成27年度から2,000人以上の増となるなど、極めて良好な実績を上げた。
8月に「噴水広場ライトアップ～真夏の夜のファンタジア～」を実施。指定管理者が主体となって取り組み、利用者数の向上を図る。計画参加人数は900人	8月12日(金)～14日(日)に「噴水広場ライトアップ～真夏の夜のファンタジア～」を実施。昼間とは違った公園を楽しんでもらうため、噴水広場では電球2万個を用いたライトアップを実施したほか、マリンバ&パーカッションの演奏などのイベントが盛大に行われた。参加人数は1,700人であった。	夜にもかかわらず、計画参加人数の倍近くの参加があり、極めて良好な実績を上げた。
10月にオータムフラワーフェスティバルを実施。相模原公園イベント協力会と連携しながら取り組み、利用者数の向上を図る。計画参加者数は10,000人。	10月15日(土)、16日(日)にオータムフラワーフェスティバルを実施。少年鼓笛バンド、花苗販売、まつり囃子など様々なイベントが盛大に行われた。参加人数は、25,134人であった。	天候にも恵まれ、計画参加人数を大幅に上回る参加があり、極めて良好な実績を上げた。

[ 参考：自主事業 ]

事業計画の提案内容	実施状況等
◆飲食店及び売店の運営 公園利用者の利便性や快適性向上を目的に、食事等の提供を行う。 一部委託	サカタのタネグリーンハウス及び入り口広場の建物で計画どおり実施。利用客も多く、+1,234,236円の収支であった。

## 5. 利用状況

評価	《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
B	

	前々年度	前年度	平成28年度
利用者数※	718,530	764,820	748,885
対前年度比		106.4%	97.9%
目標値	618,000	791,000	800,000
目標達成率	116.3%	96.7%	93.6%

目標値の設定根拠： 前々年度：平成22年度実績の85%  
平成27、28年度：提案書記載の目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数、隣接施設利用者数、団体利用者数からの推計

[ 参考：最大利用可能人数／年 ]

						合計
定員						
年間利用可能日数						
最大人数※	0	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%	

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

## 6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日3回、平日2回の計5回調査	指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者から高い満足度を得ている。

[ サービス内容の総合的評価 ]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者へ直接配布 回収数／配布数 124 / 124 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	75	41	6	2	0	124	きれいで安心して使えます
回答率	60.5%	33.1%	4.8%	1.6%			
前年度の回答数	118	43	5	8	2	176	
前年度回答率	67.0%	24.4%	2.8%	4.5%	1.1%		
回答率の対前年度比	90.2%	135.3%	170.3%	35.5%	0.0%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[ 参考：職員の対応状況 ]

質問内容 公園スタッフの対応はいかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 54 / 54 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえ ば満足	どちら でもない	どちらか といえ ば不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
職員の対応状況の 回答数	37	9	8	0	0	54	あいさつが良かったです
回答率	68.5%	16.7%	14.8%				
前年度の 回答数	71	18	11	1	0	101	
前年度回答率	70.3%	17.8%	10.9%	1.0%			
回答率の 対前年度比	97.5%	93.5%	136.0%	0.0%	0.0%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[ 参考：その他 ]

## 7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B (概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイ ナスが生じている)：85%未満
A	

[ 指定管理業務 ]

(単位：千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々 年度	当初 予算	227,504	6,068	10,230	駐車場10,230	243,802	243,802	0	100.00%
	決算	227,504	2,438	8,987	駐車場8,987	238,929	238,271	658	100.28%
前年 度	当初 予算	226,410	2,130	19,797	駐車場17,037 自販機2,760	248,337	248,337	0	100.00%
	決算	226,410	1,413	20,550	駐車場17,319 自販機3,231	248,373	243,311	5,062	102.08%
28 年度	当初 予算	226,410	2,563	20,130	駐車場17,301 自販機2,829	249,103	249,103	0	100.00%
	決算	226,410	1,898	20,731	駐車場17,218 自販3,513	249,039	240,720	8,319	103.46%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位：千円)

28年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

[ 参考：県が支出した修繕工事費 ] ※県が支出する計画修繕工事・各所管繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額(千円))
H28.7	499	噴水広場 排水ポンプ交換工 N=1基
H28.8	550	グリーンハウス 制御盤交換工 N=1面
H28.8	497	噴水広場 自然石縁石補修工 L=50m
H28.11	410	グリーンハウス 蒸気還水タンク塗装工 N=1基
H29.2	451	噴水広場ゲートバルブ交換工 N=15箇所
H29.3	497	グリーンハウス蒸気煙突修繕工 N=1箇所
H29.3	894	グリーンハウス VCB交換工 N=1箇所
H29.3	183	りりちゃん橋補修工(設計額は30万以上)
H29.3	499	噴水広場 下流ポンプ交換工 N=1基
H29.3	497	菖蒲園 竹柵土留修繕工 L=45m
H29.3	1,023	園路照明灯改修工 N=1灯
H29.3	1,389	公園ナビステーション 建物防水工 N=1棟

( 基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 300千円以上 )

[ 参考：資本的な収入及び支出等の状況 ]

	金額(千円)	内容(金額(千円))
収入		
支出		
積立		

## 8. 苦情・要望等

分野	報告件数		概要	対応状況
	電話	1 件		
施設・設備		1 件	①樹木が大きくなりすぎて、自宅の日当たりが悪くなったので切ってもらいたい。	①現地調査の結果、日照阻害があったため、伐採対応
		件		
職員対応		件	なし	
		件		
事業内容		件	なし	
		件		
その他	メール	2 件	①園内の野良猫に餌を与え、片付けを行わず放置したままの人がいるので注意してほしい。 ②ノーリードで犬の散歩をしている人をしっかりと注意してほしい。	①現地確認の結果、人目の付かない場所でえさやりを行い、そのまま放置する人がいたので、見かけた場合は注意するとともに、パトロールを強化 ②園内放送による注意喚起とパトロールの強化で対応
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

## 9. 事故・不祥事等

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
H28. 4. 1	①りりちゃん橋階段を降りている最中に、バランスを崩して転倒 ②事故当日に指定管理者から電話による第1報あり。その後、事故報告書の提出あり。 ③頬と手首に擦り傷 ④本人の不注意によるものであり、施設に対する問題点の指摘やクレームはなし。 ⑤本人の不注意によるものであり、費用負担はなし。 ⑥なし。
H28. 8. 12	①ブランコで遊んでいたところ、ブランコの後ろ側に落下し負傷 ②事故当日に指定管理者から電話による第1報あり。その後、事故報告書の提出あり。 ③肘部分の骨折 ④本人の不注意(ブランコにきちんと腰掛けていなかった)によるものであり、施設に対する問題点の指摘やクレームはなし。 ⑤本人の不注意によるものであり、費用負担はなし。 ⑥なし。
H29. 3. 4	①飼い犬を抱っこした状態で南トイレに入ろうとしたところ、犬で足元が見えなくて段差に気がつかず転倒 ②発生日が土曜日だったため、週明けの月曜日に指定管理者から事故報告書の提出あり。 ③左頬切傷 ④本人の不注意によるものであり、施設に対する問題点の指摘やクレームはなし。 ⑤本人の不注意によるものであり、費用負担はなし。 ⑥なし。

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

## 10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。